KITAKYUSHU Literature Museum

RENEWAL OPEN

in Spring 2020

記憶を刻み
未来につなぐ

北九州市立文学館
リニューアルオープン

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館の場合があります。ご来館の際にはお問い合わせください。

北九州市立文学館 リニューアル記念

収蔵品展
北九州の文学者

今読みたい！ 小特集
私たちのまちの児童文学

2020年 8月4日(火)～11月1日(日)

MORI Ogai

HASHIMOTO Takako

HAYASHI Fumiko

SUGITA Hisajo

HINO Ashihei

SOH Sakon

開館から13年の時を経て
初の展示リニューアル

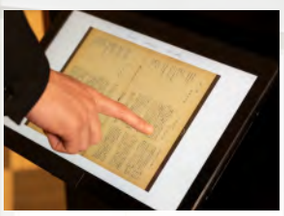
新しい文学館はここが見どころ

世界に広がる北九州の文学

世界各国で読まれている北九州ゆかりの文学作品、39か国70作品を紹介します。

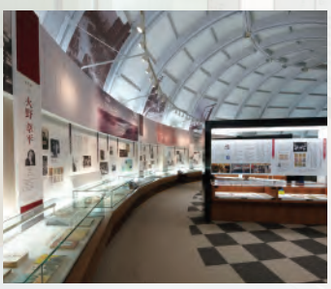
文学作品の背景を知る

タッチパネルによるデジタル展示システムで、貴重な資料を見れます。検索コーナーやオリジナル映像コーナーもあります。



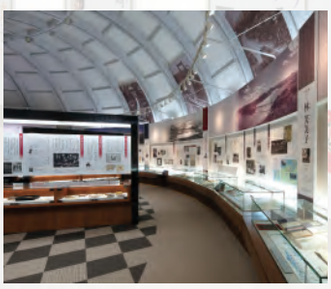
快適な空間、優しい施設づくり

明るいエントランス、広くなったショップや交流ひろばなど、開放的で快適な空間に生まれ変わりました。



北九州の文学者

森鷗外、杉田久女・橋本多佳子、林芙美子、火野葦平、宗左近について、貴重な資料やその生涯をグラフィックで紹介します。



北九州の文学のあゆみ

明治以前、短歌、俳句・川柳、散文、児童文学、詩のそれぞれの分野別に、現代までの北九州の文学のあゆみを紹介します。

今、活躍する作家

高橋睦郎さん、村田喜代子さん、平野啓一郎さん、リリー・フランキーさん、松尾スズキさんなど、現在様々な分野で活躍している35人の現代作家を、資料などとともに紹介します。

松尾スズキさん
代表作:『老人賭博』

©HIROSHI NOMURA
リリー・フランキーさん
代表作:『東京タワー
オカンとボクと、時々、オトン』

平野啓一郎さん
『決壊』

村田喜代子さん
『八幡炎炎記』

©Jorgen Axelvall
高橋睦郎さん
『聖三角形』

常設展入館料	一般	中高生	小学生
	240円（190円）	120円（90円）	60円（40円）

※（　）は30名以上の団体料金

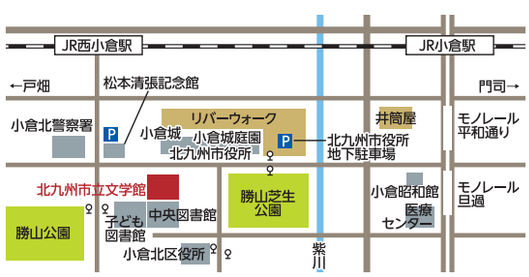
■ 開館／9時30分～18時（入館は閉館の30分前まで）
■ 休館／月曜日［月曜日が祝日の場合は開館、翌日休館］・年末年始

お得な定期券、松本清張記念館との2館チケットもご利用いただけます
※療育手帳提示者、身体障害者手帳提示者、精神障害者保健福祉手帳提示者及び付添人（身体障害者の方の付添は本人が4級以上）は無料
※公的機関が発行した北九州市、下関市、福岡市、熊本市、鹿児島市の65歳以上の市民であることを確認できる証明書提示者の割引は2割

北九州市立文学館
Kitakyushu Literature Museum

〒803-0813 北九州市小倉北区城内4-1
TEL 093-571-1505　FAX 093-571-1525
www.kitakyushucity-bungakukan.jp

Access

■ JR小倉駅より徒歩15分
■ JR西小倉駅より徒歩10分
■ 勝山公園バス停より徒歩1分
■ 北九州市役所前バス停より徒歩2分
■ 小倉北区役所前バス停より徒歩2分
■ 北九州都市高速大手町ランプより2分

駐車場は文学館最寄りの
各有料駐車場をご利用下さい。